

## 京都市立芸術大学リサーチ・アシスタント実施規程

### (趣旨)

第1条 この規程は、京都市立芸術大学（以下「本学」という。）におけるリサーチ・アシスタント（以下「RA」という。）制度の実施について、必要な事項を定める。

### (目的)

第2条 RAは、本学の学術研究の一層の推進に資する研究支援体制の充実・強化並びに若手研究者の養成・確保を促進するため、大学院博士（後期）課程の優秀な学生を、本学が行う研究プロジェクト等の研究補助者として参画させ、研究活動の効果的推進、研究体制の充実及び若手研究者としての研究遂行能力の育成を図ることを目的として設置する。

### (業務内容)

第3条 RAは、本学が行う研究プロジェクト等を効果的に推進するため、その補助的な研究業務を支援することを主たる業務内容とし、常時勤務を要しないものとする。

### (資格)

第4条 RAとなることができる者は、本学の博士（後期）課程に在籍（博士（後期）課程において3年以上在学し、修了に必要な単位を修得した後、学位を取得することなく退学した者を含む。）する優秀な学生であって、研究プロジェクト等を推進するためにRA受入研究者により推薦された者とする。

2 前項に定める者のほか、本学の博士（後期）課程を修了した者がRAとなることを妨げない。

3 雇用の開始時点において、修了及び退学した日のうち最も遅い日から5年を経過している者はRAとなることができない。

4 RA受入研究者は、研究科長等に推薦書（第1号様式）を提出するものとする。

### (選考の基準及び方法)

第5条 研究科委員会等は、RAとして推薦される者の学修及び研究活動等に支障が生じ

ないように配慮して、次に掲げる基準によりＲＡの選考を行うものとする。ただし、その者が他の研究科に在籍する場合は、事前に指導教員及び当該研究科委員会の承認を得るものとする。

- (1) 本人の学業成績が優秀であること
  - (2) 研究者となる意欲と優れた能力を有すること
  - (3) 研究プロジェクト等に従事することにより、研究活動の充実が期待されるものであること
- 2 前項に掲げるもののほか、研究科委員会等において必要な基準は別に定めることができる。
- 3 ＲＡの採用は、研究科委員会等の審議を経て、理事長が行う。

(雇用期間、勤務時間及び報酬等)

第6条 ＲＡの雇用期間、勤務時間及び報酬等については、公立大学法人京都市立芸術大学リサーチ・アシスタント就業規則（以下「ＲＡ就業規則」という。）によるものとする。

(ＲＡへの説明等)

第7条 ＲＡ受入研究者は、事前にＲＡとしての勤務時間、職務内容等について十分な説明を行うとともに、継続的かつ適切な研究上の指導及び助言を行わなければならない。

(日本学術振興会特別研究員)

第8条 日本学術振興会の特別研究員として採択されている者については、当該ＲＡの責任において、関係する規定を遵守しなければならない。

(ＲＡ制度活用結果報告)

第9条 ＲＡ受入研究者は、毎年度の雇用期間終了後直ちに、研究科長等にＲＡ制度活用結果報告書（第2号様式）を提出するものとする。

(雇用に係る細目)

第10条 この規程及びＲＡ就業規則に定めるもののほか、ＲＡの雇用に関し必要な事項

は，研究科委員会等において定めるものとする。

#### 附 則

（施行期日）

- 1 この規程は，決定の日から施行する。

## 第1号様式 (第4条関係)

年 月 日

## リサーチ・アシスタント推薦書

推薦者（受入研究者） \_\_\_\_\_

|                  |                                                                                                              |            |                                           |
|------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|-------------------------------------------|
| 研究プロジェクト等の<br>名称 |                                                                                                              |            |                                           |
| 研究の概要            |                                                                                                              |            |                                           |
| 研究補助業務の内容        |                                                                                                              |            |                                           |
| 期待する効果           |                                                                                                              |            |                                           |
| 被推薦者の氏名          |                                                                                                              |            |                                           |
| 被推薦者の区分          | <input type="checkbox"/> 博士課程生（研究領域                                  領域）<br><input type="checkbox"/> （博士修了生） |            |                                           |
| 雇用時間数            | 週              時間                                                                                            | 法人との他の雇用契約 | 週              時間                         |
| 雇用期間             |                                                                                                              |            | 雇用期間中                                  時間 |

|                           |                                 |       |
|---------------------------|---------------------------------|-------|
| 必要予算額                     | 円<br>(教員研究費・特別研究助成・科研費・その他外部資金) |       |
| 推薦理由                      |                                 |       |
| (被推薦者が他の研究科<br>に在籍している場合) | 指導教員名                           |       |
|                           | 指導教員承認日                         | 年 月 日 |
|                           | 研究科名                            |       |
|                           | 研究科委員会承認日                       | 年 月 日 |

以下をチェックすること

- ☐ (修了生又は退学者の場合) 雇用開始時点において、修了及び退学した日のうち最も遅い日から5年を経過していない
- ☐ 法人との他の雇用契約と合わせて週20時間以内である
- ☐ 被推薦者の学修及び研究活動に支障は生じない

## 第2号様式（第9条関係）

年 月 日

## リサーチ・アシスタント制度活用結果報告書

報告者（受入研究者）

|              |                                                                            |       |    |
|--------------|----------------------------------------------------------------------------|-------|----|
| RAの氏名        |                                                                            |       |    |
| RAの区分        | <input type="checkbox"/> 博士課程生（研究領域領域）<br><input type="checkbox"/> （博士修了生） |       |    |
| 研究プロジェクト等の名称 |                                                                            |       |    |
| 雇用時間数        | 週時間                                                                        | 雇用期間中 | 時間 |
| 雇用期間         |                                                                            |       |    |
| 従事させた具体的業務内容 |                                                                            |       |    |
| 得られた効果・課題    |                                                                            |       |    |